

《第53回》楠小学校区 6町内子ども会（8） 「第2回 廃品回収」 育成会会長 井出千奈、戸川雅代

令和4年9月4日（日） 台風の影響で実施が危ぶまれましたが、秋晴れの空の下今年度2回目となる廃品回収を行いました。

前回、トラックと回収物の集積場所の位置が狭くなり、ぶつかりそうになった反省を踏まえ、今回はトラックを奥に停めてもらい、紙類と瓶カン類の集積場所を離した事で人の流れが密にならず安全に作業を進められました。

曇りの予報でしたがお天気もよくなり、台風の影響か思いの外蒸し暑く熱中症が心配されましたが、途中しっかり水分補給をして休憩をとりながら、みんな最後までしっかり作業を頑張ることができました。



今回も自治会の方々にもご協力いただけて、地域全体で子供達の成長を見守っていくいい機会になったと思います。



最後はドライバーさんと自治会の方々にしっかりお礼をし、お待ちかねのお菓子とジュースを貰って記念撮影！



暑い中しっかり頑張った後のジュースは最高でした。また、次回も頑張ろうね！！

ご協力いただいた、自治会、地域、保護者の皆様大変有り難うございました。これからもよろしくお願ひいたします。



7 エネルギーを
みんなに…
12つくる責任
つかう責任
13気候変動に具体的
な対策

アルミニウムを原
料のボーキサイトから
作る場合に比べて、
必要なエネルギーは
たった3%で済みま
す。（約97%の節約）



15陸の豊かさも守ろう



紙のリサイクルは
SDGs 7, 12, 13
の他に
15陸の豊かさを守
ろう(森林保全)に
役立ちます。



やり終えたぞー！ オーー！

《事務局から》

事務局長 白石和典

- ① 早速の活動報告有り難うございました。 トラックの位置を工夫したり、途中の水分補給や休憩を取るなどして、コロナ対策・熱中症対策をしっかりして行われました。 今年2回目ですが、例年行われている様で、子どもたちも廃品回収にやる気満々の様子が写真からも感じ取れます。 このように行事を定例化することで、子どもたちは廃品回収(資源回収)の必要性を感じ、取り組みに意欲的になるのだと思います。
- ② 本年度の総会の講演で田中晶子先生が「動機づけを高める3欲求」として、**1自分で決めた、2達成感があった、3友達と一緒に・大人が見守って**と話されました。 この活動では、**1必要性を感じて自分で参加した**と思いますし、**2沢山回収することが出来た達成感があり、3友達と一緒に、自治会の人・保護者など大人の見守りの中で出来て子どもたちは十分満足**できたと思います。
- ③ これからも地域の人たちとの絆が深まり、子ども会活動が益々充実することを祈念します。